



入試の前日業務にも入試手当が支給へ

従来、教員にしか支給されていなかった入試手当が、昨年度から大学入試センター試験と一般選抜については職員にも支給されることになりました。しかし、昨年度は入試実施当日の業務に対してのみ支給され、前日の業務には支給されませんでした。これに対して組合員から疑問の声があがったことを受けて、組合は法人との交渉を持ちました。

組合は、「入試実施業務の定義が明確ではなく、昨年の改正により入試前日の業務にも入試手当の支給があると理解した人が少なからずいる。大学の重要な行事である入試に対して、全学が一体感を持って当たるためにも、前日業務に対しても入試手当を支給するべきである。」との意見を述べました。

これに対し法人は、「給与規則で入試手当の支給対象となるのは入試実施業務であり、これは入試実施当日の業務を意味する」との説明を行いました。

昨年度の給与規則改正における協議において、前日業務に関しては特に言及がなく、交渉の結果、今年度から入試手当を支給する業務に、**入試前日の準備業務として**入試準備業務を加え、以下のように改正するという提案を受け、組合も了承しました。今回の改正により、一般選抜の入試実施業務に対する単価は下がっていますが、入試手当の総支給額としてはわずかに増加することになります。

現行

入試実施業務	大学入試センター試験	1日につき 3,000 円
	一般選抜	1日につき 2,500 円

改正

入試実施業務	大学入試センター試験	1日につき 3,000 円
	一般選抜	1日につき 2,000 円
入試準備業務	大学入試センター試験及び一般選抜	1日につき 1,000 円

組合員ならではのお得なお知らせ。

労働金庫っていう金融機関をご存じですか？収益を追求しない働く者の金融機関で職員組合も出資者となっています。住宅ローンや各種ローンの金利も安く、またコンビニや各種銀行でのATM利用手数料が、翌月にキャッシュバックされるため、無料で利用できます。

労働金庫のホームページは <http://www.rokin.or.jp/> です。
(以下、労働金庫からのお知らせ)

高い金利で借り入れされていませんか？

近畿ろうきん

こんにちは！近畿労働金庫の佐藤瑠美子です。

突然ですが、6月からガソリン代が170円台を突破しました。4月からは電気代、水道代が値上がりし、家計の支出がじわじわと多くなっているのを感じるこのごろですね。さて、ここで、こんな時代だからこそ、家計を見直してみませんか？余分に支払っている分が少しでもあるなら、節約していかなければなりません。



近畿労働金庫では家計の支出に占める割合が多い、住宅ローンや車のローンについて皆様に情報を発信してまいります。

労金の住宅ローンは**固定5年1.9%、固定10年2.15%、固定20年3.25%**となっております。変動は1.475%です。(6月1日現在)

さらに、**保証料は無料**です。

高い金利で借りられている方、借り換えも可能です。6月9日よりお昼休みの時間に職場訪問をさせていただきますので、得になるかどうかお気軽に一度試算してみてください！案外いい節約になるかもしれません！

働く皆さんの生活応援バンク労金は、皆さんの家計の圧縮をすこしでも、跳ね除けられないか、一緒に考えさせていただきます。お気軽にお電話でもお呼び出し下さい。(近畿労働金庫御池支店営業担当佐藤瑠美子 TEL 075-256-3811)

ろうきんとは・・・勤労者の皆様の生活応援バンクとして活動しております。ろうきんの基本姿勢は①労働組合や生活協同組合の働く仲間がお互いを助け合うために資金を出し合っ
てつくった金融機関であること。②労働金庫法という法律に基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営をされていること。③はたらく仲間からお預かりした資金は大切な共有財産として、住宅・教育・マイカーなどの資金として働く仲間とその家族のために役立てられていること。に基づいております。多重債務対策にも取り組み、他の労働組合でも相談を受けております。